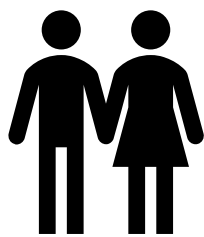


住宅改修

補助対象経費の3分の2（千円未満の端数は切り捨て）
※補助対象経費が50万円以上に限る



働き手世帯

18歳以上60歳未満の
世帯員がいる

働き手世帯【補助額：上限100万円】

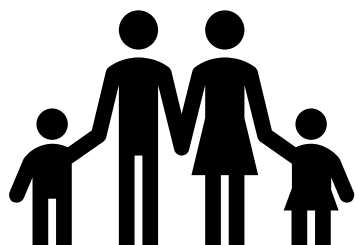
【計算例】

①補助対象経費が120万円の場合

$120\text{万円} \times 2/3 = 80\text{万円}$ （補助額）
 $120\text{万円} - 80\text{万円} = 40\text{万}$ （自己負担額）

②補助対象経費が240万円の場合

$240\text{万円} \times 2/3 = 160\text{万円}$
⇒上限100万（補助額）
 $240\text{万円} - 100\text{万円} = 140\text{万}$ （自己負担額）



子育て世帯

働き手世帯であって
18歳未満の
世帯員がいる
（申請年度の4月1日現在）

子育て世帯【補助額：上限400万円】

※補助限度額は100万円を基本とし、18歳未満の子（同居）
一人につき100万円を加算（最大400万円）

【計算例】

①補助対象経費が450万円の場合（子ども1人）

$450\text{万円} \times 2/3 = 300\text{万円}$
⇒上限200万（補助額）
 $450\text{万円} - 200\text{万円} = 250\text{万}$ （自己負担額）

②補助対象経費が600万円の場合（子ども2人）

$600\text{万円} \times 2/3 = 400\text{万円}$
⇒上限300万（補助額）
 $600\text{万円} - 300\text{万円} = 300\text{万}$ （自己負担額）

③補助対象経費が720万円の場合（子ども3人）

$720\text{万円} \times 2/3 = 480\text{万円}$
⇒上限400万（補助額）
 $720\text{万円} - 400\text{万円} = 320\text{万}$ （自己負担額）



住宅改修 + 家財搬出

1件でまとめて申請された場合に限り、
住宅改修と家財搬出の補助を合わせて利用できます。

【計算例】

子育て世帯（子ども2人）

住宅改修費用：900万円 家財搬出：25万円の場合

住宅改修

$900\text{万円} \times 2/3 = 600\text{万円}$
⇒上限300万（補助額）
 $900\text{万円} - 300\text{万円} = 600\text{万}$ （自己負担額）

家財搬出

$25\text{万円} \times 2/3 = 16.6\text{万円}$ （補助額）
※千円未満切り捨て
 $25\text{万} - 16.6\text{万円} = 8.4\text{万}$ （自己負担額）

補助金額合計 316.6万円

自己負担額合計 608.4万円

